



## 東京税関管内貿易概況（令和7年6月分）速報

令和7年6月分の管内貿易概況（速報）について、輸出は、対前年同月比が4.1%増となり6月としては過去最大となった。輸入も、同6.7%増となり、6月としては過去最大となった。

その結果、差引額は、9,534億円の輸入超過となった（213ヵ月連続）。

**東京港** 輸出は2ヵ月ぶりに減少、輸入は6月としては過去最大  
 輸出は、半導体等製造装置、自動車の部分品及び電気計測機器等が減少  
 輸入は、通信機、電算機類及びはき物等が増加

**成田空港** 輸出入ともに6月としては過去最大  
 輸出は、電気計測機器、医薬品及び科学光学機器等が増加  
 輸入は、医薬品、I C及び科学光学機器等が増加

**羽田空港** 輸出は7ヵ月連続の減少、輸入は4ヵ月連続の減少  
 輸出は、医薬品、再輸出品及び科学光学機器等が減少  
 輸入は、バッグ類、非金属鉱物製品及び時計・同部分品等が減少

（単位：億円）

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
<b>管内</b>	23,786	4.1%	26.0%	33,320	6.7%	37.0%	▲9,534
<b>東京港</b>	6,527	▲6.0%	7.1%	14,420	7.9%	16.0%	▲7,894
<b>成田空港</b>	16,706	10.1%	18.2%	17,258	7.5%	19.2%	▲552
<b>羽田空港</b>	366	▲31.6%	0.4%	853	▲4.2%	0.9%	▲487
<b>全国</b>	91,626	▲0.5%	100.0%	90,095	0.2%	100.0%	1,531

  

為替レート：税関長公示レートの平均値 令和7年6月分	米ドル換算	144.04円/米ドル	前年同月：156.64円/米ドルと比べ8.0%の円高
-------------------------------	-------	-------------	----------------------------

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。  
 東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、  
 成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、  
 羽田空港（羽田税関支署）  
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、  
 柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 050-5533-6995）
3. 東京税関ホームページ <https://www.customs.go.jp/tokyo/>

# ●東京税関管内 令和7年6月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,457	-17.0	6.1
主 要 品 目 2	科学光学機器	1,044	0.1	4.4
主 要 品 目 3	電気計測機器	716	2.7	3.0

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	内燃機関	478	10.1	2.0	中国
増 加 2 位	写真用・映画用材料	331	14.4	1.4	中国
増 加 3 位	ポンプ・遠心分離機	337	9.3	1.4	中国
減 少 1 位	半導体等製造装置	1,457	-17.0	6.1	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	4,044	3ヵ月連続の減少	-9.4	自動車の部分品
対E U(注3)	2,290	2ヵ月連続の増加	0.8	内燃機関
対アジア	14,978	19ヵ月連続の増加	5.4	写真用・映画用材料 科学光学機器
対中国(注4)	7,270	19ヵ月連続の増加	4.6	
対ASEAN(注5)	3,433	14ヵ月連続の増加	7.4	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	電算機類	3,028	11.9	9.1
主 要 品 目 2	医薬品	2,934	18.4	8.8
主 要 品 目 3	通信機	2,484	24.7	7.5

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	通信機	2,484	24.7	7.5	中国
増 加 2 位	医薬品	2,934	18.4	8.8	アイルランド
増 加 3 位	電算機類	3,028	11.9	9.1	メキシコ
減 少 1 位	原動機	897	-14.8	2.7	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	4,687	4ヵ月連続の減少	-10.3	電算機類	-644
対E U(注3)	5,742	3ヵ月連続の増加	8.1	医薬品	-3,452
対アジア	18,377	2ヵ月ぶりに増加	9.6	通信機	-3,398
対中国(注4)	9,529	2ヵ月ぶりに増加	12.2		-2,259
対ASEAN(注5)	4,847	3ヵ月ぶりに増加	2.0		-1,414

# ●東京港 令和7年6月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	プラスチック	335	3.8	5.1
主 要 品 目 2	自動車の部分品	312	-24.2	4.8
主 要 品 目 3	電算機類の部分品	290	-10.9	4.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	半導体等製造装置	126	-60.3	1.9	米国
減 少 2 位	自動車の部分品	312	-24.2	4.8	米国
減 少 3 位	電気計測機器	178	-21.0	2.7	米国
増 加 1 位	化粧品類	160	22.1	2.5	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,781	3ヵ月連続の減少	-16.1	半導体等製造装置
対E U(注3)	814	2ヵ月連続の増加	7.6	プラスチック
対アジア	3,351	3ヵ月ぶりに減少	-5.6	半導体等製造装置 自動車の部分品
対中国(注4)	1,431	4ヵ月連続の減少	-7.8	
対ASEAN(注5)	1,073	9ヵ月ぶりに減少	-5.2	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	1,043	176.0	7.2
主 要 品 目 2	電算機類	952	30.9	6.6
主 要 品 目 3	衣類・同附属品	787	2.9	5.5

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	通信機	1,043	176.0	7.2	中国
増 加 2 位	電算機類	952	30.9	6.6	中国
増 加 3 位	はき物	398	21.2	2.8	インドネシア
減 少 1 位	たばこ	380	-19.9	2.6	ルーマニア

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,241	3ヵ月連続の減少	-4.9	医薬品	541
対E U(注3)	1,613	4ヵ月連続の減少	-4.4	たばこ	-799
対アジア	10,379	2ヵ月ぶりに増加	13.3	通信機	-7,029
対中国(注4)	6,278	2ヵ月ぶりに増加	18.9		-4,846
対ASEAN(注5)	2,628	15ヵ月連続の増加	6.5		-1,555

## ●成田空港 令和7年6月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,327	-7.4	7.9
主 要 品 目 2	科学光学機器	865	6.1	5.2
主 要 品 目 3	IC	603	-12.3	3.6

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	電気計測機器	537	14.1	3.2	台湾
増 加 2 位	医薬品	515	11.1	3.1	スイス
増 加 3 位	科学光学機器	865	6.1	5.2	中国
減 少 1 位	半導体等製造装置	1,327	-7.4	7.9	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	2,172	3ヵ月連続の減少	-3.8	医薬品
対E U(注3)	1,419	4ヵ月ぶりに減少	-0.9	有機化合物
対アジア	11,244	19ヵ月連続の増加	10.4	科学光学機器
対中国(注4)	5,636	22ヵ月連続の増加	8.6	
対ASEAN(注5)	2,261	10ヵ月連続の増加	18.6	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	2,629	21.9	15.2
主 要 品 目 2	電算機類	2,018	4.2	11.7
主 要 品 目 3	IC	1,904	10.1	11.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	2,629	21.9	15.2	アイルランド
増 加 2 位	IC	1,904	10.1	11.0	台湾
増 加 3 位	科学光学機器	1,126	16.0	6.5	米国
減 少 1 位	通信機	1,432	-10.8	8.3	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,295	2ヵ月連続の減少	-11.3	電算機類	-1,122
対E U(注3)	3,757	2ヵ月連続の増加	20.1	医薬品	-2,338
対アジア	7,328	3ヵ月ぶりに増加	6.1	通信機	3,916
対中国(注4)	2,869	3ヵ月連続の減少	-0.6		2,767
対ASEAN(注5)	2,006	3ヵ月連続の減少	-1.2		255

## ●羽田空港 令和7年6月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	252	-20.9	68.8
主 要 品 目 2	医薬品	32	-67.7	8.7
主 要 品 目 3	IC	6	-32.6	1.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	医薬品	32	-67.7	8.7	スイス
減 少 2 位	再輸出品	252	-20.9	68.8	シンガポール
減 少 3 位	科学光学機器	3	-91.0	0.8	アイルランド
増 加 1 位	非金属鉱物製品	4	59.8	1.0	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	70	4ヵ月連続の減少	-2.7	科学光学機器
対E U(注3)	49	2ヵ月連続の減少	-32.0	科学光学機器
対アジア	231	7ヵ月連続の減少	-23.5	科学光学機器
対中国(注4)	165	2ヵ月ぶりに減少	-5.2	
対ASEAN(注5)	42	3ヵ月ぶりに減少	-52.2	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	バッグ類	103	-48.6	12.0
主 要 品 目 2	医薬品	95	17.1	11.1
主 要 品 目 3	科学光学機器	77	-0.8	9.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	バッグ類	103	-48.6	12.0	イタリア
減 少 2 位	非金属鉱物製品	7	-44.3	0.8	インド
減 少 3 位	時計・同部分品	14	-16.4	1.7	スイス
増 加 1 位	電算機類	28	105.2	3.3	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	117	4ヵ月ぶりに増加	37.9	原動機	-47
対E U(注3)	361	2ヵ月連続の減少	-26.0	バッグ類	-312
対アジア	227	3ヵ月ぶりに増加	13.1	電算機類	5
対中国(注4)	159	6ヵ月連続の増加	35.0		6
対ASEAN(注5)	54	5ヵ月連続の減少	-18.7		-12

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)。

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)。

羽田空港(羽田税関支署)。

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。